



Bloom Your Future
Katsushika

全国みどりと花のフェアかつしか サステナビリティ戦略



1 概要

「全国みどりと花のフェアかつしか」（以下、「本フェア」という。）では、テーマ「サカセみらい」のもと、緑や花を楽しむだけでなく、未来に続く暮らしや地域のあり方を共に考えるきっかけとなるよう、環境に配慮し、持続可能性（サステナビリティ）を重視した様々な取組を展開していきます。

2 ターゲット

サステナビリティ戦略を通じて、次のターゲットの達成を目指します。

ターゲット		内容
1	資源循環型運営の推進	廃棄物の削減（リデュース・リユース・リサイクルの促進）
2	脱炭素・省エネルギー運営	CO ₂ 排出量削減によるクリーンな運営
3	環境に配慮した調達	自然環境や、水・緑等に配慮した会場・運営体制
4	次世代へつなぐ環境教育	区内の子ども達をはじめ、次世代を担う学生・若者や来場者の環境意識向上

サステナビリティ戦略① ごみ分別ステーションの設置

ターゲット：1 資源循環型運営の推進
4 次世代へつなぐ環境教育

来場者が分かりやすくごみを分別できるよう、誰が見ても分かりやすい案内サインを掲示したごみステーションを用意し、しっかりと分別を行います。適切な分別を行うことで、リサイクル率が向上し、廃棄物の削減を進めます。これにより資源の効率的な利用を促進し、環境負荷の軽減につなげるとともに、来場者の環境意識の向上に寄与します。



▲燃やすごみ、燃やさないごみ、古紙、プラスチック、生ごみ（食べ・飲み残し）、ビン缶、ペットボトルなど用意し、廃棄物の削減を目指します。



▲運営スタッフによる分別の案内を行います。

サステナビリティ戦略② 生ごみのリサイクル化

- ターゲット： 1 資源循環型運営の推進
2 脱炭素・省エネルギー運営

来場者の飲食により発生する生ごみを分別収集し、バイオマス資源化施設や堆肥化事業者によるリサイクルを実施します。これにより、焼却ごみの削減とCO₂排出量の抑制、地域における循環型社会の形成に貢献します。



サステナビリティ戦略③ リユース食器の導入

ターゲット：1 資源循環型運営の推進

一部の飲食ブースにて、リユース可能な容器の使用を試行し、プラスチックごみ等の排出量の削減を目指します。



▲リユース食器（※）



▲リユース食器使用店（※）



▲リユース食器返却所（※）

（※）例：大阪・関西万博の様子

サステナビリティ戦略④ フードドライブの実施

ターゲット：1 資源循環型運営の推進

一部の会場内にて、フードドライブの受付ブースを設置し、家庭内で余っている食品等を募集します。そして、生活困窮者や子ども食堂等へ寄付することで、食品ロスを減らします。



▲ 葛飾区ごみ減量・3R推進キャラクター
りー（R e e）ちゃん

サステナビリティ戦略⑤ マイボトル・エコバッグ持参の呼びかけ

ターゲット：1 資源循環型運営の推進

来場者にマイボトルやエコバッグの持参を促し、ビニール袋やペットボトル、紙コップ等の使用量を削減します。会場内には、給水機を設置し、マイボトルへ冷たい水を提供することで、熱中症対策に寄与します。また、フェア公式のグッズやノベルティとしてもマイボトル、エコバッグを販売・配布し、手ぶらで会場に訪れた方でも、その場でマイボトル・エコバッグが使用できるようにします。



▲公式グッズ・ノベルティの例



▲マイボトル用給水機の例
(大阪・関西万博)

サステナビリティ戦略⑥ 使用した苗木や花の配布

ターゲット： 1 資源循環型運営の推進
4 次世代へつなぐ環境教育

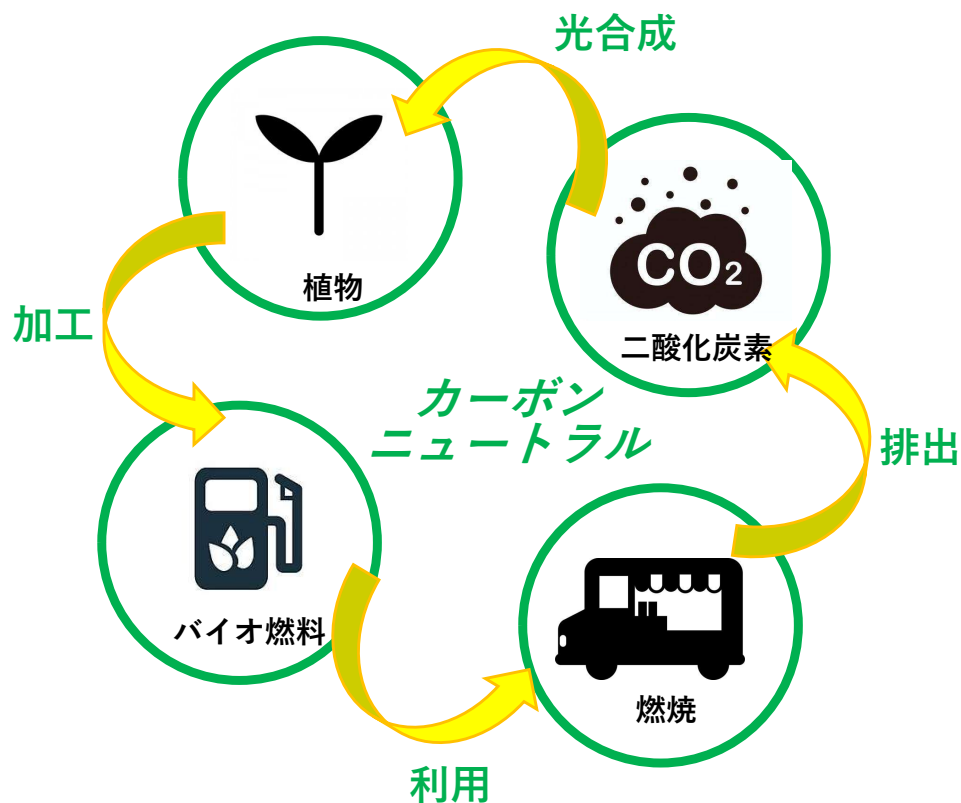
本フェア終了時に会場内に植えられているお花や苗木を、来場者や区内の学校・団体等に配布します。本フェア終了後も緑や花を無駄にすることなく、必要とする方に提供することで、一過性のイベントに留まらず、継続的に緑や花について関心を持っていただくきっかけとします。



サステナビリティ戦略⑦ 環境に配慮した燃料の活用

ターゲット：2 脱炭素・省エネルギー運営

会場内で使用する発電機は、環境に配慮されたバイオディーゼル燃料を使用するとともに、一部のブースでは、水素カーによる給電を行い、カーボンニュートラルの実現に寄与します。



▲バイオディーゼル燃料の使用はカーボンニュートラルに直結します。



▲水素カーによる給電で会場内の一部ブースやステージ運営を行います。

サステナビリティ戦略⑧ シェアサイクルの活用

ターゲット：2 脱炭素・省エネルギー運営
3 環境に配慮した調達

メイン会場、サテライト会場にシェアサイクル場を設置し、来場者が手軽に区内を周遊できる環境を整えます。環境負荷の低いシェアサイクルを活用することで、車両の使用を減らし、脱炭素化に寄与します。



サステナビリティ戦略⑨ 再生可能資源を使用したスタッフウェア

ターゲット：3 環境に配慮した調達

一部の運営スタッフが着用するスタッフウェアは、再生素材や再生可能資源等を使用します。



▲スタッフウェア（例）



▲スタッフウェアを着用したイベントの様子

ターゲット：4 次世代へつなぐ環境教育

本フェア開催前に、区内の小中学生や学生、花壇活動団体との協働で、会場内の花壇への植え付けを行います。また、開催期間中は、来場者ともハンギングバスケットや寄せ植えを行います。実際に体験することで、「みどりと花」や自然環境に対する意識を高めます。



▲寄せ植えの様子



▲曳舟川親水公園広場ゾーンのふれあい花壇